

議会だより

2021.2.1

長生村議会

検索



密を避けて行われた成人式



村の木「ラカンマキ」

議会定例会11・12・1月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P～
- 一般質問(6名) ————— 6P～

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会11月会議

令和2年11月会議を、11月25日に開催しました。
本会議では、議案3件、発議案1件が上程されました。

特別職および一般職の給与の一部改正を可決

令和2年の人事院勧告および千葉県人事院勧告を踏まえて、令和2年12月期以降の期末手当の支給割合を引き下げる必要があるため「長生村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」と「長生村一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

内容は令和2年12月期以降の期末手当を0・05月引き下げるものです。

この条例は公布の日から施行され、令和3年度分についての改正は令和3年4月1日から施行されます。



議会議員の報酬の一部改正を可決

特別職の期末手当の支給割合が引き下げられることにもない、村議会議員の期末手当も同様に引き下げるために「議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

内容は令和2年12月期以降の期末手当を0・05月引き下げるものです。

改正条例は公布の日から施行され、令和3年度分についての改正は令和3年4月1日から施行されます。

物品購入契約の締結を可決

国が進めるGIGAスクール構想に対応するため、

村内児童生徒1人1台のタブレット端末購入について、落札者との物品購入契約を可決しました。

○事業名

長生村立小中学校GIGAスクール構想タブレット端末購入事業

○契約の相手方

富士電機 ITソリューション株式会社千葉支店 支店長 日高由美子

○契約の方法

指名競争入札

○契約の金額

9512万8千円

○納期

令和3年2月26日



議会定例会12月会議

令和2年12月会議を、12月8日から10日の3日間で開催しました。

本会議では、認定5件、同意1件、議案6件、請願1件が上程されました。

一般質問では、6名の議員が村政を質しました。

令和元年度各決算を認定



現場審査風景

議会定例会9月会議において決算審査特別委員会に付託された、令和元年度長

生村一般会計および4特別会計決算を、意見を付けて認定しました。

なお、門口昭委員長の報告は次のとおりです。

〈審査の方法〉

執行部から提出された決算資料および監査委員の決算審査意見書に基づいて、予算および事業の適正かつ効率的な執行並びに事業の成果に重点を置くとともに、前年度の決算審査特別委員会の指摘事項の措置状況についても重点を置き、慎重に審査した。

〈審査の意見〉

○村税、保険料、使用料などについて明確な根拠なく不納欠損している事例が見受けられる。

税の公平性の観点から滞納者の実態や生活状況などを把握し、適切な滞納整理に努められたい。

○予算の流用や多額な不用額が発生している科目が見受けられる。

当初予算の編成に当



たつては、当該年度の事業内容を精査し適切な予算の執行管理に努められたい。

○社会情勢の変化にともない厳しい財政状況が予見される。

事務事業の執行効果を確認するとともに、従来の実績にこだわらずに改善することが大切である。

各課審査および現場審査の過程における、各委員の指摘・意見を十分参考にして次年度以降の予算編成や行政執行に当たられたい。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ3億6972万5千円を追加し、総額89億8918万4千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎ふるさと応援寄附金

4億円

ふるさと応援寄附金が予算を上回ることによる増額です。

◎財政調整基金繰入金

△4765万9千円

新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止となった事業費の減額などで、財源不足額が当初予算で取り崩しを予定していた金額を下回るため、基金からの繰入れを戻すものです。

◎企画費

4億円

ふるさと応援寄附金事業での返礼品に係る消耗品やふるさと応援基金への積立

金などです。

◎商工費

1000万円

中小企業等再建支援金の増額で、県の給付要件の緩和にともない、支援対象者が増加するものです。

◎道路橋りょう新設改良費

1100万円

一宮川改修事業において、県道茂原夷隅線の北川橋が新設されることにともない、県道と交差する村道の改良を行うものです。

公共下水道事業特別会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ255万6千円を追加し、総額9億1155万6千円とする補正予算を可決しました。

歳入

◎繰越金

255万6千円

歳出

◎一般管理費

△5万8千円

◎維持管理費

261万4千円



改修される村道（七井土地先）



教育委員会委員の 任命を同意

令和2年12月12日で任期満了となる教育委員会委員に、引き続き細矢春美氏を任命することに同意しました。

同氏は、優れた人格・識見をもち、教育委員会委員として適任であると認められたものです。



細矢 春美氏

議員および村長の 選挙における選挙 運動の公費負担に 関する条例を可決

公職選挙法の一部を改正する法律の施行にともない、長生村議会議員および長生村長の選挙において選挙運動用自動車、選挙運動用ビ

ラの作成および選挙運動用ポスターの作成の費用を公費負担とするため「長生村議会議員及び長生村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」を可決しました。

この条例は、公布の日から施行され、この条例の施行の日以降、その期日を告示される選挙について適用されます。

地方税法等の一部 を改正する法律の 施行に伴う関係条 例の整備に関する 条例を可決

地方税法などの一部改正により延滞金および還付加算金の割合が引き下げられたこと。

「特例基準割合」を「延滞金特例基準割合」とする用語の見直しが行われたこと。

以上のことから、関係する「長生村後期高齢者医療に関する条例」「長生村介護保険条例」および「長生村公共下水道事業受益者負担金徴収条例」の一部を改正

する条例を可決しました。施行日は、令和3年1月1日です。

森林環境整備基金 条例を可決

森林環境譲与税を活用し、森林の整備およびその促進に関する施策の財源に充てる基金を設置するための「長生村森林環境整備基金条例」を可決しました。

本譲与税の使途は、間伐や人材育成・担い手の確保や木材利用の促進や普及啓発などの費用に充てなければならぬとされていることから、目標達成に向けて基金を設置するものです。施行日は公布の日からです。

国民健康保険税条例 の一部改正を可決

地方税法施行令の一部を改正する政令が、令和2年9月4日に公布されたことにもない、国民健康保険税の軽減判定所得基準の見直しについて所要の改正を

行う必要があるため「長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例」を可決しました。

施行日は令和3年1月1日です。

請願について

12月会議に提出された請願1件を不採択としました。

請願第5号

福島原発事故に伴う汚染処理水の海洋投棄に反対する請願

◎請願者 武田 まゆみ
◎請願内容 福島第一原子力発電所で発生している汚染処理水の「海洋放出」に反対する意見書の提出を求めるものです。

◎紹介議員

関 克也
石井 俊雄

議会定例会1月会議

令和3年1月会議を1月8日に開催し、通年議会の会期を1月8日から令和4年1月の議会招集日前日までと決定しました。

長生村議会は、議会の機能の充実および強化をはかり議会が主導的かつ機能的に活動することができるように、定例会の開催回数を年1回とし、その会期を通年とする、通年議会を実施しています。

本会議は3月、6月、9月、12月の定例月に再開します。ただし、緊急に議案などの審議が必要な場合は、その都度本会議を再開することとしています。



審議結果一覧表

11月会議

議案番号	件名	審議結果	
議案第42号	長生村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	全員一致
議案第43号	長生村一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	可決	賛成多数
発議案第9号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	全員一致
議案第44号	物品購入契約の締結について	可決	全員一致

12月会議

議案番号	件名	審議結果	
認定第1号	令和元年度長生村一般会計歳入歳出決算の認定について（決算審査特別委員会委員長報告）	認定	賛成多数
認定第2号	令和元年度長生村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について（決算審査特別委員会委員長報告）	認定	賛成多数
認定第3号	令和元年度長生村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について（決算審査特別委員会委員長報告）	認定	賛成多数
認定第4号	令和元年度長生村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について（決算審査特別委員会委員長報告）	認定	賛成多数
認定第5号	令和元年度長生村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について（決算審査特別委員会委員長報告）	認定	賛成多数
同意第12号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全員一致
議案第45号	長生村議会議員及び長生村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定について	可決	全員一致
議案第46号	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可決	全員一致
議案第47号	長生村森林環境整備基金条例制定について	可決	全員一致
議案第48号	長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	可決	全員一致
議案第49号	令和2年度長生村一般会計補正予算（第4号）	可決	全員一致
議案第50号	令和2年度長生村公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全員一致
請願第5号	福島原発事故に伴う汚染処理水の海洋投棄に反対する請願	不採択	賛成少数

自治会は現状に合った組織か？

石川 忠夫 議員

議員

村における自治会の位置づけおよび委任事項について、伺います。

村長

住民の自主的な協働活動をもって地域自治の振興、行政と住民との協働および住民参加のまちづくりの推進に資する活動団体です。委任事務（自治会長へ）は広報、その他住民に対する連絡の伝達、各種委員の推薦をお願いしています。委任事務に加え、地域自治の振興や環境美化などの地域課題に取り組んでいただいています。問題点は担い手の不足、役員の固定化・高齢化などです。

議員

自治会活動に関し、一例として消防団員は自治会

議員

自治会とは自治会長設置規則による別表第一条関係（記載の自治会と解してよろしいか伺います。

総務課長

お見込みのとおり、八積地区9自治会、高根地区16自治会、一松地区16自治会の全41自治会です。

議員

自治会未加入世帯に対して広報、その他住民に対する連絡の伝達はどのような対応を行っているか伺います。

総務課長

新聞折り込み、村のホームページへの掲載および公共施設へ配置。各種委員の推薦は自治会加入者、未加入者を問わず自治会長に各自治会の区域内からの推薦を依頼しています。

議員

自治会未加入世帯に対し不利益にならないように心掛けていただきたい。現在の自治会組織は、農業従事世帯を中心として構成され

総務課長

任意団体で、住民の自主的な協働活動を行う範囲で新設は可能です。

議員

自治会加入問題は単純にメリット、デメリットではなく生活形態の違った者同士が共生していくことを踏まえ、意識・感覚の溝を埋めるものでなければならぬと考えます。村としての確な問題点の抽出を踏まえ、より一層の取り組みをお願いします。

総務課長

解決策は2つの方法も考えられるが、既存の自治会の区域内に複数の新しい自治会を設置することは、コミュニティの分断を招く恐れがあり、既存の自治会への加入をお願いしています。

自治会新設の事務手続きはありますか。

議員

「農業政策について」「村づくりの基本方針について」「災害対策について」の質問を行いました。



自治会活動の例

その他

「農業政策について」「村づくりの基本方針について」「災害対策について」の質問を行いました。

危険道路の現状と対策

石井 俊雄 議員

議員

道路にはみ出す危険な電柱が一松小学校より北に向かう道路に3本あります。道路も狭く危険なので電柱の移設が必要です。



道路にはみ出す電柱

村長

一松小学校から北に向かう道路は県の道路なので、道路にはみ出る電柱については県に移設を要望します。南に向かう道路は県が歩道を検討中です。

議員

村の道路全体を見ますと白線と黄色線が消えている場所もあります。また、道路に設置されている安全標識が曲がったり、倒れたりしている箇所があります。今後の対策と解消策について伺います。

まちづくり課長

村道の白線、区画線の対策は例として下水道工事などの復旧工事や舗装修繕などの予定がある道路はその工事の中で、ライン引きを実施します。舗装工事の予定がない道路は予算の中で考えます。黄色線のセンターラインや横断歩道の標示など、不良な道路標識は公安委員会に要望します。

七井土鵜沼堰の環境整備について

議員

七井土の鵜沼堰東側の護岸が崩れていて修繕が必要です。自治会からも要望がでています。補修の見通しを伺います。

産業課長

護岸工事の時期については、来年の9月以降になると思われる。

議員

鵜沼堰は春にはサクラが咲き、釣り人も来ています。有効活用を考えませんか。



護岸の補修は来年9月以降

産業課長

鵜沼堰の管理者である七井土揚水組合や地域住民との意見集約が必要であり、今のところ有効活用する考えはありません。

議員

揚水組合の方から「第一は護岸の補修です。有効利用は組合の中で協議したい」とのこと。村は協議に入る考えがありますか。

産業課長

協議の要請があれば同席したいと考えています。

国保税の引き下げと特定検診無料を

議員

国保会計の財政調整積立金が現在、1億8千万円です。野田市の資料を参考とすれば平成30年度末の村の被保険者一人当たりの基金保有額は県内54の自治体で上位10番目(県内平均2万7941円で村は5万264円)くらいです。この基金を使って国保税の引き下

げや特定検診の自己負担金千円を無料化できないか。

住民課長

村の被保険者一人当たり基金保有額は県で見ると上位10番目くらいとなる解釈です。国保税を引き下げたり、特定検診の自己負担金を無料化することに、財政調整基金を活用するということは考えておりません。

議員

コロナが収束したら国保税を引き下げますか。

住民課長

コロナが収束しても医療費の高騰などがあるので、注視していきます。

その他

「次年度予算について」を質問しました。



コロナに関わる国保傷病手当金の対象拡大を

関 克也 議員

議員

国民健康保険のコロナに関わる傷病手当金で、被用者（給与収入のある人）に限定されている対象を個人事業主までに拡大することについて、見解を伺います。

村長

国から示されている財政支援措置の対象範囲で対応したいので、事業主まで拡大することは考えていません。

議員

傷病手当金の代わりに見舞金を支給することについて、村の見解を聞きます。

村長

国の特例的な財政支援措置の対象となっていないので支給は考えておりません。

議員

傷病手当金を支給する被保険者の対象範囲はどうなりますか。

住民課長

対象範囲はまず被用者が対象で、個人事業主の家族で青色事業や白色事業の専従者の場合も給与の支払いを受けている人になるため対象になります。

議員

対象となる被保険者の人数はどのくらいですか。

住民課長

今年6月時点での数値では約740名です。

議員

対象から外されている被保険者の人数は。

住民課長

2900名ほどです。

議員

傷病手当金の対象を拡大した場合に、その財源が国の地方創生臨時交付金の対象になって補填される可能性はありますか。

住民課長

対象となる可能性はありません。

議員

見舞金を支給した場合に国の臨時交付金の対象になる可能性はありますか。

住民課長

対象となる可能性はありません。

議員

傷病手当金対象の拡大や見舞金支給について、臨時交付金の対象になる可能性があるとということですので、十分検討していただき、充実を要望します。

地域交通計画を策定の際には法定協議会を作ります

議員

新たな市町村をまたぐ幹線公共交通を計画し、一宮駅から八積駅を経由して茂原駅へとながり、通院や買い物にも利用できる交通の整備について村の見解を伺います。

村長

村は八積駅を中心としたまちづくりで、公共交通を一体として整備し、民間も含めた中で、地域公共交通のあり方などを総合的に検討します。



茂原市の市民バス

議員

八積駅を中心としたまちづくりを行う上で、公共交通を実現するための協議の場が必要になっていると思いますが、村はどのような協議をする方針ですか。

企画財政課長

従来の公共交通サービスに、福祉輸送やスクールバスなど多様な輸送資源を加えた「地域公共交通計画」の策定を先行する必要がありますと考えています。

議員

その計画策定の中に乗合タクシーやコミュニティバスなどが含まれる可能性がありますね。

企画財政課長

地域資源を活かしながら、当然協議されるものと考えています。

議員

村のまちづくりにふさわしい地域公共交通計画を住民とともに作り上げる努力を求めたいが見解を聞きます。

企画財政課長

法定協議会を設置した中で検討を重ねていきますので、公共交通の利用者など住民の意見を十分に聴取していきます。

「結婚新生活支援事業」 現状と今後の取り組みは

井下田 政美 議員

議員

長生郡市内において長生村と、白子町で事業を実施している「結婚新生活支援事業」の現状と今後の取り組みについて伺います。

村長

平成29年度から開始しており、本年度までに5件の申請がありました。国が制度の見直しをはかっていますので、次年度以降についても、人口減少対策の一環として実施したいと考えております。

議員

国は、新年度から上限額などを増額する方針のようですが、拡大される内容を答弁願います。

企画財政課長

夫婦ともに、婚姻日にお

ける年齢が34歳から39歳

世帯の所得が340万円から400万円以下、補助上限が30万円から60万円に増額すると聞いております。

議員

令和2年度予算は、90万円を計上しています。何組分の予算ですか。

企画財政課長

3組分の予算を計上しています。

議員

今後事業が拡大された場合、申し込みが増えることが考えられます。新年度予算を増額する考えはないのか、また、新年度予算が上限に達した場合の対応と、今後の周知方法を伺います。

企画財政課長

補助額が予算を上回る際は、できる限り要望に応えるよう努力してまいりたいと考えております。周知方法については、今後、情報発信に努めてまいりたいと考えております。

「学校トイレの洋式化」 今後の取り組みは

議員

学校トイレ洋式化の現状と、今後の取り組みについて伺います。

教育長

現在、高根小学校・長生中学校以外は達成していません。今後は、補助事業採択要件を考慮しながら、順次整備してまいります。

議員

各小学校体育館は、災害時避難所として利用されることとなります。小学校体育館にも男女別洋式便器の整備が必要と考えますが、見解を聞かせてください。

子ども教育課長

現在体育館内にトイレのない学校は、一松小学校と高根小学校です。この2校については、体育館に隣接して、男女別に屋外からも利用できるトイレを設置しております。こちらのトイレについては、特に一松小学校に和便器が多く、今後洋便器化を検討してまいります。

議員

補助事業の採択要件と、補助率について答弁願います。

子ども教育課長

補助事業の採択要件は、400万円以上の工事について、1/3の国庫補助が付されます。

議員

補助事業の採択要件は、複数の学校施設を改修する場合、対象になりますか。
子ども教育課長
補助対象は、学校単位となります。

議員

計画年度の予定が概ね決まっていれば、答弁願いますか。

子ども教育課長

令和4年度以降、補助事業を活用しながら、順次整備したいと考えております。

その他

「地球温暖化対策について」「行政サービスの向上について」「新年度の予算編成について」質問しました。



閉庁日における窓口業務について

野口 康宏 議員

議員

年末年始やゴールデンウィークなどの長期にわたる閉庁日に何日か窓口を開けることや窓口業務の時間延長について検討しているのか伺います。

村長

長期にわたる閉庁日における窓口業務の実施につきましては、国が推進する働き方改革や日曜窓口の開設を行っている現状に鑑み、新たに開設する考えはありません。なお、窓口業務の時間延長につきましては、住民サービスの在り方を現在検討しているところであります。

議員

窓口業務の時間延長について、住民サービスの在り方を検討しているというこ

とですが、具体的には、どういうことを検討しているのですか。

総務課長

行財政改革推進本部会で、時間外窓口の開設はどうかあるべきか、や事務の簡素化などについて検討しています。

議員

今後のスケジュールはどうなっていますか。

総務課長

行財政改革推進本部会での検討を本年度中に終え、行財政改革推進委員会の答申を得た後、早期にできるものは、令和3年4月1日から実施したいと考えています。

高齢者に対するゴミ出し支援について

議員

高齢者に対するゴミ出し支援については、ボランティアなどの支援に頼るだけでなく、村がある程度、恒久化できるように制度を整え、長期的に実施できるようにするべきだと思いが、村長の考えを伺います。

村長

現在、村社会福祉協議会に配置された「生活支援コーディネーター」と「民生委員・児童委員」が直接、高齢者宅を訪問し、生活支

援に関するニーズ調査を実施しております。今後は、その調査内容をしっかりと検証した上で、持続可能な制度の構築に努めたいと考えています。なお、このゴミ出し支援は私の3期目の公約の1つでもありますので、早急に取り組みたいと思います。

ドローンの活用について

議員

村では、ドローンの活用についてどのように考えていますか。また、近年農業散布用にドローンを導入す

る農家が増えてきていますが、支援について村の考えを伺います。

村長

村植物防疫協会が実施しているラジコンヘリコプターによる病害虫防除事業をドローンに移行できればと考えています。また、ドローン導入者に対する支援については、村の「農業機械導入支援事業」に取り入れることを考えています。

その他

「農業支援について」と「災害対策について」の質問をしました。



農薬散布用のドローン



検査体制を構築し、情報公開とフェイク防止を

塩谷 法道 議員

議員

新型コロナウイルス対策として、長生郡市における検査体制の構築を再度求めます。

村長

現在かかりつけ医療機関でPCR検査体制の整備を進めている。医師会と保健所と連携して進めます。

議員

いすみ医療センターのPCR検査センターの教訓を学び、開かれた検査場を作るよう求めます。

村長

長生郡市では、場所やスタッフの確保などの問題があり、難しい。

議員

検査はどこでできますか。

健康推進課長

検査機関の公表については医師会と協議しているが、個々の病院の判断になる。

議員

感染症防止対策には、情報公開が必要だが、どうか。

村長

風評被害の問題もあり、医療機関の名前は非公表とされており、公表できる時期になれば公表します。感染症法により医師が保健所に陽性者を届け出て、保健所で疫学調査を進め、濃厚接触者は観察、自粛など感染拡大防止をはかっている。

議員

感染者を守り、感染の拡大を防ぐには、流言飛語

(フェイク)の防止対策の徹底が必要だが、どのように行いますか。

村長

医療従事者の安全を確保するという意味でもフェイクの防止は大切であり、ホームページや広報などで取り組んでいきます。

議員

小中学校での具体策は。

教育長

教育現場でも、文科大臣のメッセージに基づいて、子どもと保護者への教育を徹底します。

自分が差別しないというだけでなく、差別している人を見かけたら中止させましょうと指導します。

少人数学級の実現へ 一歩

議員

少人数学級の実現へ、当面中学校の1学年4クラスの実現を目指すべきと考えますが、いかがですか。

教育長

学級編成基準の弾力的運用を活用し、各クラス30名前後にしており、来年度の新1年生も4クラスにするので、各クラス28名前後になります。

議員

国の基準40名よりも低い30人学級にするのは、大きな前進です。

さらに20人学級を目指した努力を求めます。

農業経営を守る立場で 種苗法改悪に対応を

議員

種苗法が改悪されたが、農家の自家増殖を禁止し、巨大種苗会社を利するものであり、国民の食の安全を脅かすと言われている。登録品種はありますか。

産業課長

村で栽培している登録品種は、粒すけ、ふさがね、たちすずか、紅はるか、おまさり、Qなつつ、です。

議員

米の一般品種(種の自家採取ができる)はどんなものがあるか伺います。

産業課長

コシヒカリ、ふさおとめ、ミルキークイーン、もち米ではヒメノモチがあります。

議員

自然農法にとって影響はありませんか。

産業課長

アイガモ米は、たい肥を使っているので減農薬の有機栽培ということです。いすみ市の「いすみっこ」は自家採取して更新していると聞いています。

議員

種苗法改正は種子法廃止に続く改悪であり、その影響はどうなるのか、農業と農家の経営を守る立場から、自治体として何ができるかがけていただきたい。

その他

「教育、保育の充実について」の質問をしました。

地震・津波 避難訓練が 行われました

延期となっていた地震・津波避難訓練が11月1日に実施されました。

村議会もこれに参加し議員と事務局の連絡網を改めて確認するなど緊急時、災害時の対応の準備を行いました。

今回の訓練はコロナ感染の非常事態の中で簡略された訓練でしたが、コロナ後には充実した内容の訓練ができるようにしたいと思います。



避難訓練風景

議長・議員が出席または参加予定の主な行事

12月	1月	2月	3月
1日 議会運営委員会	8日 議会定例会1月会議 全員協議会	4日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会 議会定例会2月会議 全員協議会	2日～5日 議会定例会3月会議(予定)
8日～10日 議会定例会12月会議	21日 議会だより編集特別委員会	9日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会	26日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
15日 消防委員会	10日 成人式	12日 長生郡市広域市町村圏組合常任委員会	24日 千葉県町村議会議長会定例会
17日 第3回健康づくり推進協議会	8日 議会定例会1月会議 全員協議会	19日 九十九里地域水道企業団理事会	26日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
22日 第2回障がい者計画等策定委員会	25日 総合開発審議会	22日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 議会運営委員会	
23日 長生郡市広域市町村圏組合定例監査	23日 介護保険運営協議会	19日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会	
	23日 環境審議会	12日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会	
	23日 議会だより編集特別委員会	9日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会	

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴しませんか。
※傍聴される方は、役場3階傍聴席入り口で、氏名などを記入していただきます。

議会定例会3月会議は
3月2日(火)から開催の予定です。



議会だよりに対する
ご意見・ご感想を
お寄せください。
ご連絡は下記まで。



長生村議会事務局
TEL:32-4744 FAX:32-1177
メールアドレス: cho-gikai@vill.chosei.lg.jp

編集後記

昨年(2020年)は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、米価が下落し、地球温暖化による異常気象で農産物の被害もあつたと聞いています。

新型コロナウイルスも地球温暖化も人間の世界的な経済活動に原因があり、人類が直面している大問題だと考えられます。

コロナウイルスの感染拡大で昨年12月には、医療関係9団体が「医療緊急事態宣言」を行い、コロナで疲弊する医療現場への支援を政府に要請する事態まで起きました。

このたよりが発行される頃にも、感染の終息はまだ見込めないと思われれます。

今年(2021年)は今年こそコロナウイルス感染に対する万全の対策を実施することで、感染を抑えて、ワクチンの接種も可能になることを心から願いたいものです。

今年も議会だよりのご愛読をよろしく願っています。

(編集委員長)